

# 大阪の就業状況

労働力調査 令和元年（2019年）7～9月期平均

人口・労働グループ

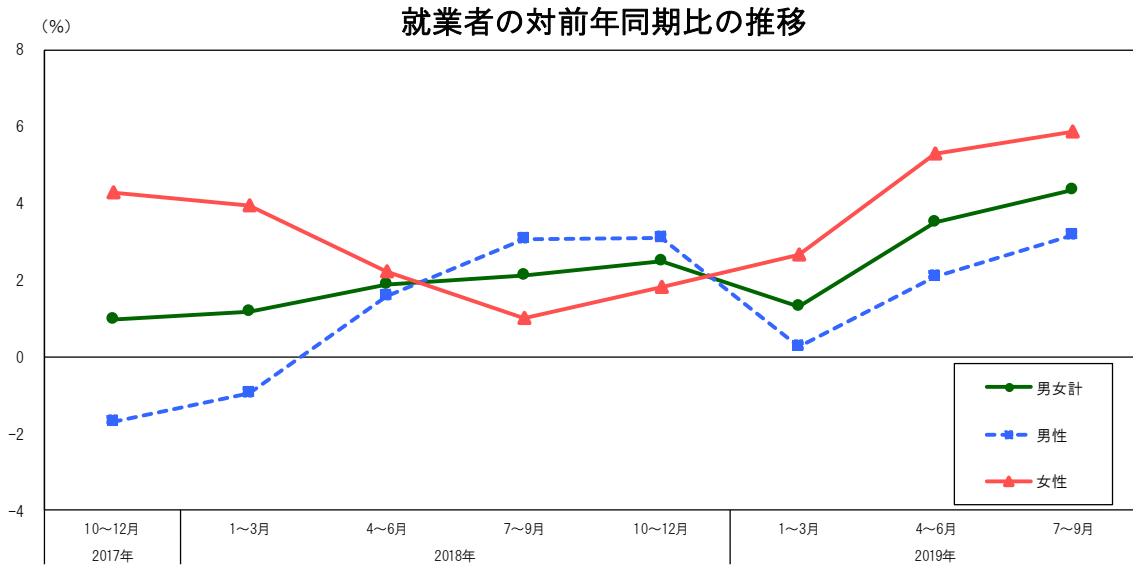
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/roucho/rc-index.html>（四半期）》

## 1 就業者

就業者数（男女計）は 464 万 8 千人、前年同期比 4.4%の増加。

男性は 254 万 1 千人、前年同期比 3.2%の増加。

女性は 210 万 8 千人、前年同期比 5.9%の増加。



## 2 完全失業者

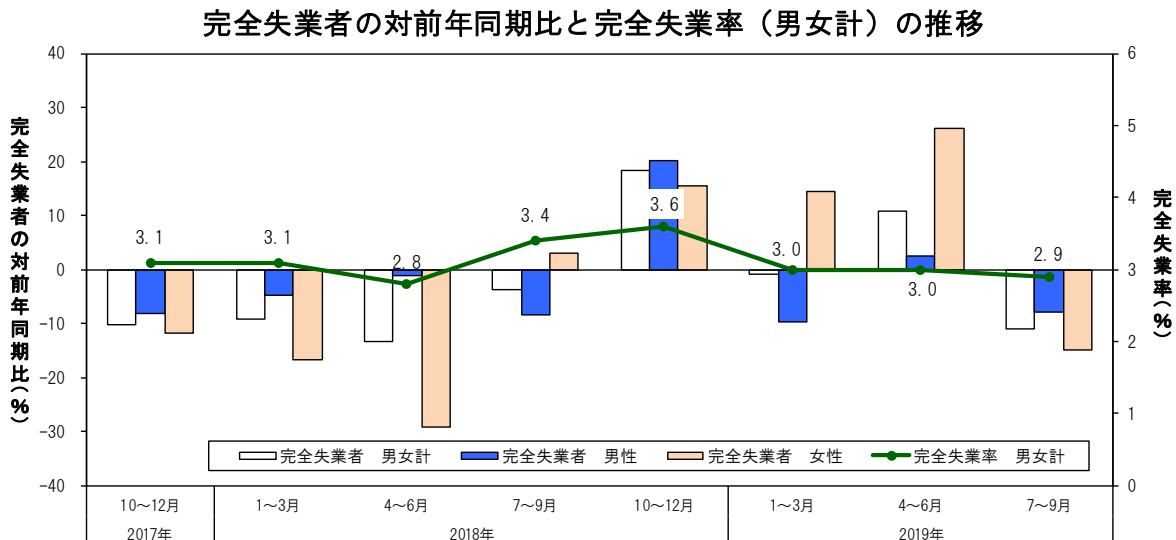
### (1) 完全失業者の動向

完全失業者数（男女計）は 13 万 8 千人、前年同期比 11.0%の減少。

男性は 8 万 1 千人、前年同期比 8.0%の減少。

女性は 5 万 7 千人、前年同期比 14.9%の減少。

完全失業率（男女計）は 2.9%で前年同期比 0.5ポイントの低下。



(2) 年齢階級別の動向（対前年同期比）

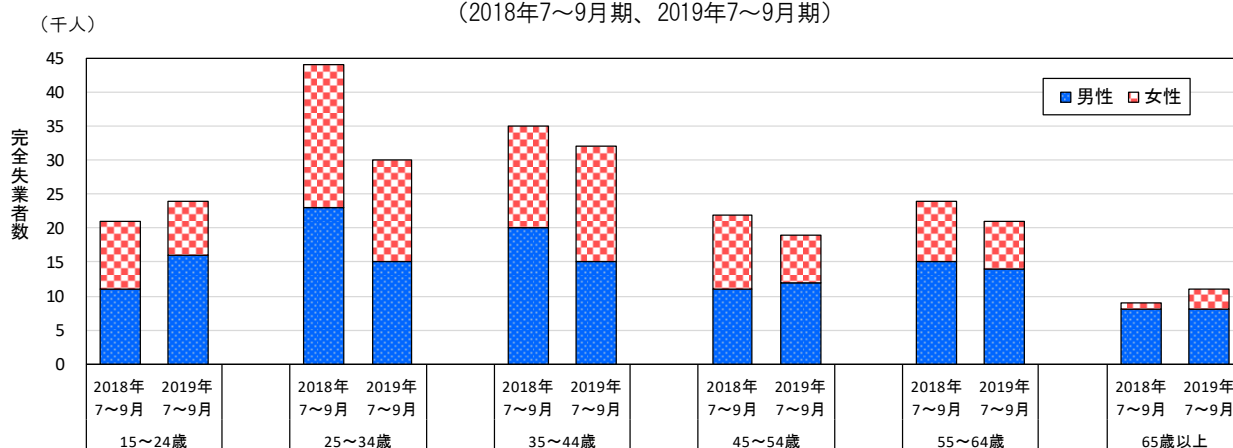
年齢階級別にみると、「15～24 歳」及び「65 歳以上」の各年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）したが、「25～34 歳」、「35～44 歳」、「45～54 歳」及び「55～64 歳」の各年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに減少（低下）した。

男女別にみると、男性は「15～24 歳」及び「45～54 歳」の各年齢階級で、女性は「35～44 歳」及び「65 歳以上」の各年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）した。

これに対し、男性は、「25～34 歳」、「35～44 歳」及び「55～64 歳」の各年齢階級で、女性は「15～24 歳」、「25～34 歳」、「45～54 歳」及び「55～64 歳」の各年齢階級で、前年同期に比べ完全失業者及び完全失業率ともに減少（低下）した。

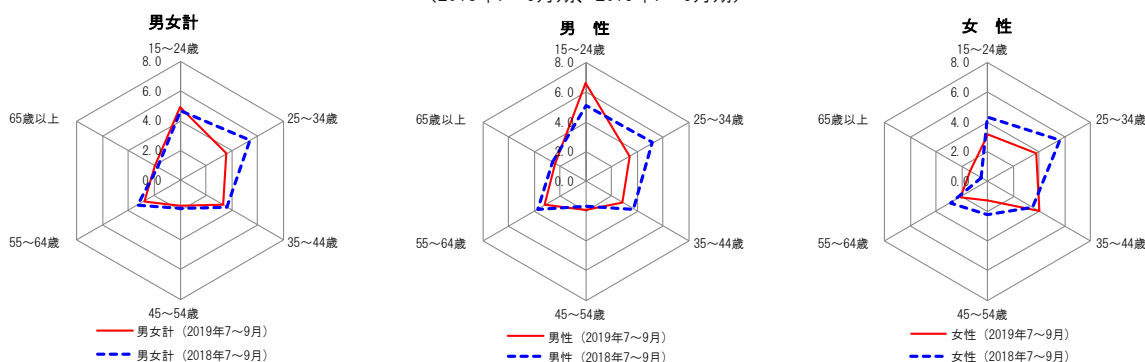
年齢階級別完全失業者数

(2018年7～9月期、2019年7～9月期)



年齢階級別完全失業率

(2018年7～9月期、2019年7～9月期)



◇全国及び主要都府県の動き

≪ 2019年 第3四半期(2019年7～9月) ≫

都道府県名	完全失業率(%)	前年同期比(ポイント)
大阪府	2.9	-0.5
全国	2.3	-0.2
東京都	2.2	-0.2
神奈川県	2.1	-0.2
愛知県	1.9	0.1
兵庫県	2.2	-0.4
広島県	2.4	0.0
福岡県	2.9	0.0